

亜鉛めっき補修塗料

乾燥塗膜中 84%含有
亜鉛末

REPAIR ZINC リペアジンク

亜鉛めっきに近い
シルバー色・なめらか仕上げ！！

- ✓ 亜鉛粉末とアルミ粉を高分子エポキシ樹脂で混合
球径 2μ の亜鉛粉末とアルミ粉を高分子エポキシ樹脂で
混合しました。
塗膜の密着性・防錆力は抜群です。
- ✓ 塗膜の凹凸がなく滑らかに仕上がります
スプレー吹き付け後の塗膜の凹凸がなく、滑らかに仕上が
ります。
- ✓ 亜鉛メッキと色が調和し目立たない補修
屋外暴露による経年変化は、溶融亜鉛めっきと調和のとれ
た同一色になります。
いつまでたっても補修箇所は目立ちません。
- ✓ タレがなく乾燥時間が短い一液タイプ
一液性のエポキシ樹脂をベースとしており、速乾タイプで
指触乾燥20~30分(20℃)完全乾燥24時間。塗布時のタ
レもなく作業性は抜群です。
- ✓ 上塗り可能で作業性が広がります
鉄の地肌 directly 塗ること、防錆効果を発揮しますので下
塗りプライマーは一切不要です。そのままの仕上がり色でも
OKですし、上塗りが必要な場合にも対応できます。
完全乾燥24時間。塗布時のタレもなく作業性は抜群です。



荷姿・入れ目・塗面積

エアゾール製品 ※リペアジンクはエアゾールスプレーのみの取扱いです。
通常サイズの420ml入りとミニサイズの80ml入りをラインナップ。

製品名	容量	数量(ケース)	塗面積
リペアジンクスプレー	420ml	24本入	1.5㎡
リペアジンクスプレーミニ	80ml	12本入	0.3㎡

※塗面積は推奨膜厚80 μ 時の理論値。

使用用途

- 亜鉛めっき鋼材の溶接跡、切断面、穴あけ加工、亜鉛のタレ、キズ、不めっき箇所等の錆止め補修。
- めっき槽に入らない大型構造物や、熱歪みで薄物への亜鉛めっきの代替。
あるいは、鉄塔、船舶、橋梁、電気設備などの古くなって錆の出始めた亜鉛めっきの延命補修塗装。
- 鉄鋼材の長期的防錆に。

塗膜断面写真



補修前



補修後

亜鉛めっき補修塗料

REPAIR ZINC リペアジンク

乾燥塗膜中
亜鉛末含有量
84%

上塗り
OK

第4類
第一石油類

乾燥時間
20~30分

RoHS
対応製品

成分表(wt%)

	エアゾール状態	乾燥塗膜状態	
エアゾールスプレー	亜鉛末(球径2μ)	29.7	83.8
	アルミ粉	2.4	6.8
	高分子エポキシ樹脂	2.4	6.8
	添加剤	0.9	2.6
	溶剤	25.2	—
	噴射剤(DME)	39.4	—
	計	100.0	100.0

性状

項目	性状
色	シルバー
密度(20℃)	1.2±0.1
加熱残分(%)	58.5±0.3
乾燥時間	20~30分(指触乾燥)
塗布量(g/m ²)	500
推奨膜厚(μ)	80

エアゾール組成

	容量	重量
塗料原液	190ml	234g
噴射剤(DME)	230ml	152g
合計	420ml	386g

※エアゾールスプレー1本で約1.5㎡塗装出来ます。(膜厚80μ時の理論値)

塗料試験成績表

※(1)JISK5600による (2)試験片は塗ってから7日間置いた後試験する

項目	規格	JIS	結果
容器中の状態	硬いかたまりがなく、均等になること	JISK5600-1-1	異常なし
作業性	吹き付け、ハケ塗装に支障がないこと	JISK5600-1-1	異常なし
鉛筆ひっかき試験	鉛筆保持角45°荷重750g	JISK5600-5-4	2H
ゴバン目試験	1mm×100目ゼロハンテープはがし	JISK5600-5-6	異常なし
耐屈曲性	6mmの心棒で試験して180°折り曲げに耐えること	JISK5600-5-1	異常なし
耐おもり落下性	1/2"φ×500g×50cmで割れ、はがれが出来ないこと	JISK5600-5-3	異常なし
耐液体性	水に72時間浸漬して異常がないこと	JISK5600-6-2	異常なし
耐中性塩水噴霧性	5%食塩水で168時間異常がないこと	JISK5600-7-1	異常なし
耐候性	6ヶ月間異常がないこと	JISK5600-7-6	異常なし

塗装上の注意

リペアジンクの性能を十分に引き出す為には、前処理が非常に重要です。塗布面の、旧塗膜や油、スラッグなどは全て取り除き、鉄の地肌 directly 塗って下さい。詳しい前処理方法は「ジンク塗装仕様書」をご参照下さい。

- エアゾールスプレーの目詰まり防止の為に
エアゾールスプレーを噴射後、そのままの状態では保存すると、噴射口とエアゾール缶の中のチューブに亜鉛末が固化し、目詰まりの原因となります。使用前は、よく缶を振っていただき、使用を途中で止める際は、エアゾール缶を逆さまにして3秒ほど空吹きをして下さい。詳しくは、「エアゾール缶の詰まり防止について」をご参照下さい。

上塗り可能塗料

リペアジンクは上塗り可能です。上塗りには、ウレタン、塩化ゴム、エポキシ系などの塗料を推奨します。油性系の塗料は層間剥離の原因となる為、上塗り出来ません。リペアジンクの塗布面を亜鉛めっき面として考えていただき、亜鉛めっきの上に塗れる塗料であれば、上塗り可能です。詳しくは各塗料メーカーへお問い合わせ下さい。

複合サイクル試験結果

160 サイクル試験後の試験結果

※塩水噴霧1時間(30℃)→湿潤2時間(30℃ 95% RH)→熱風乾燥2.5時間(50℃)→湿風乾燥2.5時間(30℃)の合計8時間を1サイクルとして試験



溶融亜鉛めっき(HDZ55)



リペアジンク((膜厚 80μ))

製造発売元

亜鉛めっき補修剤の新時代を拓く

NISSIN 日新インダストリー株式会社

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-15-11 イーストンビル西早稲田 2F

TEL: 03-3209-2181 (9:00~17:00 / 土・日・祝日は除く)

FAX: 03-3232-6953 メール: info@nissin-industry.jp

■ 製品詳細やMSDSダウンロードはホームページから!

<http://www.nissin-industry.jp>

販売店